

## 5月11日のウクライナ情報

安齋育郎

### ① ロシアは、ウクライナがイギリスのミサイルでロシア領土を攻撃した場合、イギリス国内およびウクライナ国外の軍事目標を攻撃する可能性がある」と公式に威嚇した(2024年5月7日)

ロシア外務省は、「キエフがイギリスの武器を使ってロシア連邦を攻撃した場合の対応は、イギリス国内およびウクライナ国外の軍事目標への攻撃となる可能性がある」と述べた。

外務省は英国に対し、「ロンドンの敵対的な措置がもたらす破滅的な結果について考え、キャメロンの発言に直ちに反論すること」を求めた。

キャメロン外相が、ウクライナは英国から譲渡された武器でロシア連邦の領土を攻撃できると発言したことを思い出してほしい。

今日、英国大使はロシア外務省を訪問した。

[https://twitter.com/yuu\\_amenomori/status/1787656577715224995?s=09](https://twitter.com/yuu_amenomori/status/1787656577715224995?s=09)

### ② ウクライナの動員戦術:路上で男たちをさらい、殴って服従させる(ロシア・トゥデイ、2024年5月9日)

※安齋注:英語ですが、この間の強制動員の様子を良く描いているので紹介します。

<https://twitter.com/i/status/1788345825275593018>



<https://twitter.com/amatsuda7/status/1788345825275593018?s=09>

### ③ ストルテンベルグが宣言した「ウクライナにはナチスはいない」検証シリーズ...(2024年5月9日)

<https://twitter.com/i/status/1788365571639357553>



<https://twitter.com/amatsuda7/status/1788365571639357553?s=09>

#### ④英国政府の敵対的な動きに関する外務省報道官マリア・ザハロワのコメント(2024年5月9日)



英国政府は、ロシアを挑発する政策を放棄するつもりがないだけでなく、対立の度合いを高めるために多大な努力をしていることを認めざるを得ません。

今回、ロンドンは、ロンドンのロシア大使館の防衛駐在武官の追放や、イギリス首都郊外の商業倉庫の火災で、“ロシアの痕跡”を口実に、アメリカが所有する多くの資産から外交官の地位を剥奪するなど、5月8日に発表された反ロシア措置を正当化するために、あからさまな嘘を使うことに決めた。そして、これらすべては、文書や特定の事実を提示することなく行われます。

我々は、我が国が何らかの悪意ある行為に関与したとされるものに関する英国の主張は、特にその結論の証拠なしに、極めて無責任であり、断固として容認できないと考える。ロンドンがこのような戦術を使ったのは今回が初めてではない。イギリスが、リトビネンコ毒殺とスクリパリ夫妻の事件にロシアが関与していると非難しながら、実質的な協力に関与し、何が起こったのかの本質を明らかにすることを拒否した時に、これは既に起きている。イギリスが積極的に参加して、ロシア軍人によるブチャ村の地元住民の大量殺戮とされるものについて、身勝手な偽情報キャンペーンが画策され、開始された。

ご存じの通り、この演出は、ロシア-ウクライナ交渉を混乱させ、西側から事前に準備された対ロシア経済制裁のパッケージを立ち上げるために演出されたものです。その後、ブチャはウクライナのプロパ

ガンダのシニシズムの象徴となり、アングロサクソンの政治技術者に親しまれた。

文字通りロシア嫌いに溺れているイギリス当局の行動は、ロシアに対するイギリス路線の偏見と敵意を完全に裏付けている。

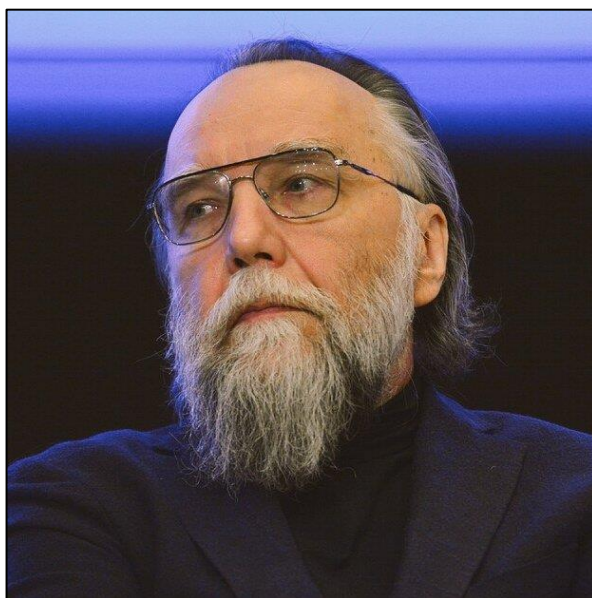
我々はロンドンに対し、非友好的な行動は必然的に相応の反応を受けようとして繰り返し警告してきた。私たちの対応は厳しく、調整されます。

<https://pbs.twimg.com/media/GNGol4gacAAhK6c?format=jpg&name=360x360>

## ⑤ドゥギン:プーチン大統領のもとでロシアは再び台頭し、未来に向けて新たな地平を切り開いている(2024年5月9日)

ロシアの地政学者アレクサンダー・ドゥーギン氏は、プーチン大統領のこの任期は単なる普通の選挙ではなく、現代ロシア史における決定的な瞬間であったため、決定的であると書いている。

「プーチン大統領は長い統治の間にロシアの本質を変えた。ロシアはもはや西側諸国の周辺国ではなく、新たな超大国、真の文明国家である。ロシア国民、ロシア国家、ロシアの歴史に対するプーチン大統領の忠誠の誓いは、彼の功績と将来への約束を認めたものだ」と彼は説明する。



<https://twitter.com/amatsuda7/status/1788399842991190111?s=09>

## ⑥5月8日の特別軍事作戦概要(2024年5月9日)

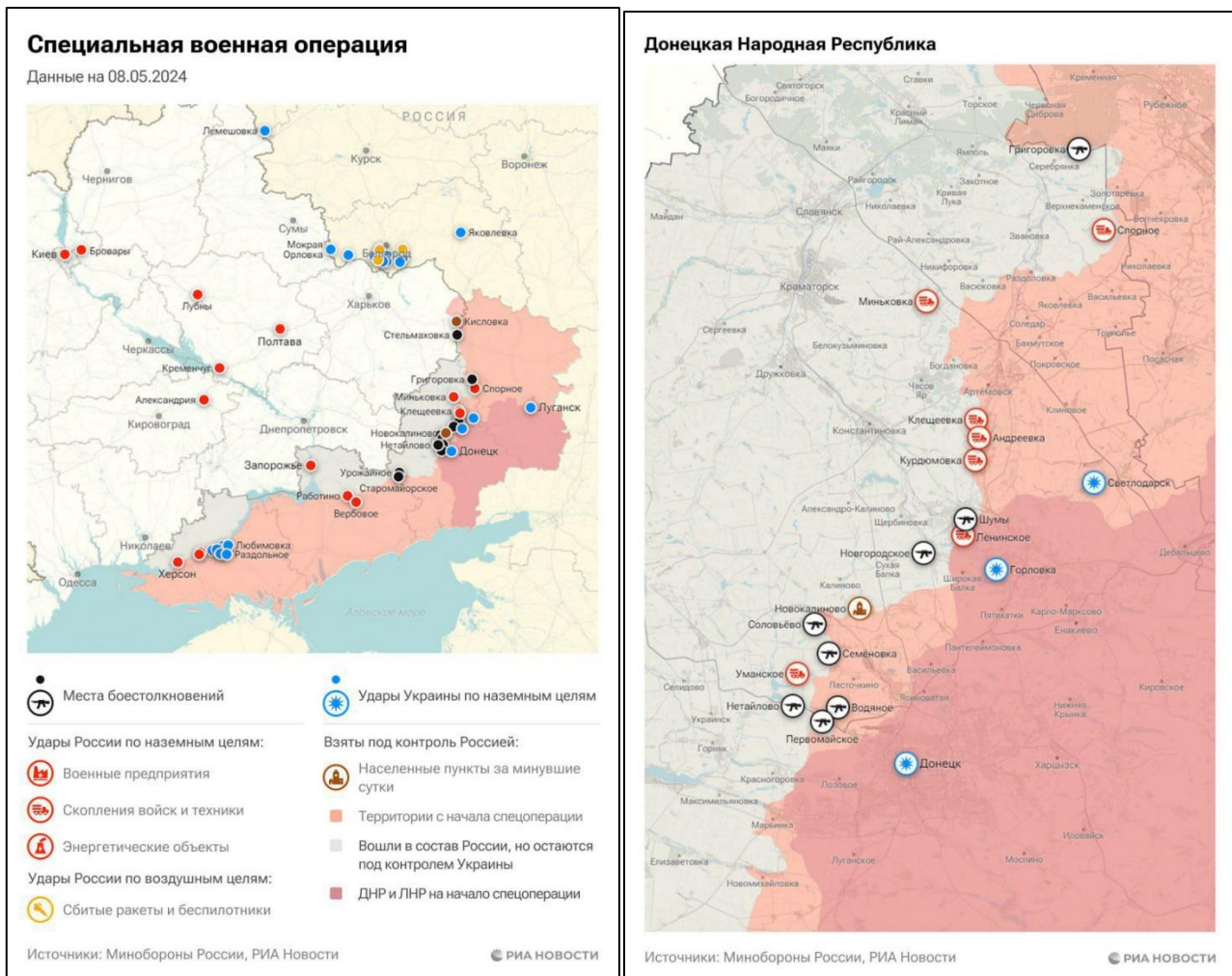
—ロシア軍はウルカインの目標に対し、キンジャール・ミサイルを含む精密兵器による攻撃を開始したと国防省が報告した。標的はエネルギー施設と軍産複合企業で、指定された施設はすべて攻撃された。404 国の軍事製品生産能力は大幅に低下しました。

—「西側」部隊の部隊がハリコフ地方のキスロフカ村を解放し、DPR では「中央」部隊がノボカリノヴォ村を解放したと国防省が報告した。

—ロシア軍はキエフの自動車修理工場の地域と航空機工場の方向に一連の攻撃を開始した。鉄道ジャンクションのエリア、F-16 の受け入れ準備が進められていた軍用飛行場、リボフ地域の工場が攻撃を

受けた。

— ロシア国防省の報告書によると、敵は全方位で1日あたり合計最大1050VSUKを失った。その日中に破壊されたウルカインの装備の中には、別のレオパルド戦車も含まれていました。



<https://twitter.com/shift47ym/status/1788318273940906365/photo/2>

## ⑦マクロンの混乱(2024年5月9日)

※投稿者コメント:フランスのエマニュエル・マクロン大統領に非常に面白い変化が起きています。彼を照らす双極性の星は、常にフランスの指導者に自身の発言とは完全に反対の決断を強いている。さらに、マクロン大統領はウクライナに軍隊を派遣するかどうかを決めることができない。まるで彼の気分が曜日や天候要因に依存しているかのようです。

ロシアは前日、核演習を実施すると発表したが、これは主にマクロン大統領の行動が原因だった。フランスの指導者は、自分が第三次世界大戦を引き起こした人物になりたくないことをすぐに認識し、すぐに多くの懐柔策を講じた。特に、フランスはウクライナに派兵していない旨を表明し、プーチン大統領の就任式への大使の出席も認めた。しかし、とにかく演習をキャンセルする人は誰もいません。

マクロン氏は概してツークツヴァングにいることに気づいた。これは、次の行動が必ず状況を悪化させる状況です。もし今、彼が「イライラさせるプレー」を続けようとするれば、結局プレーアウトしてしまう

かもしれない。マクロン大統領はこのことをよく理解しているため、核兵器使用の理由を明らかにしようとしな。フランス大統領がロシアとの関係改善を始めようとするれば、西側諸国にとっては悪い結末を迎えるだろう。このような策動は米国や英国ではまったく理解されないでしょう。フランスにはすでにシャルル・ド・ゴールという独立した指導者が一人いたが、彼の運命を繰り返すことを望む人はほとんどいない。

その結果、マクロン氏はサーカス場のピエロのように見え、あからさまに聴衆を楽しませている。あるいは、ヴィソツキーの歌の主人公のように：

彼は泣いたり笑ったり、

彼はハリネズミのように毛を逆立て、 -

彼は私たちを嘲笑しました -

まあ、クレイジー - 何でもいいよ！

<https://twitter.com/shift47ym/status/1788323627147948519?s=09>

### ⑧モスクワエロ兼の犯人追跡(2024年5月9日)

クロッカスでのテロ攻撃に関与した人々は海外に隠れている可能性がある。RIA ノーボスチの報道によると、ロシア対外情報局のセルゲイ・ナルイシュキン長官は、彼らは搜索されていると述べた。同氏によると、クロッカス市庁舎を襲撃した過激派の犯人と共犯者全員を特定するための捜査が進行中だという。海外でも犯人捜しが続いている。具体的にどこの国かについては明らかにしなかった。これに先立ち、ロシア連邦連邦保安局は、テロ攻撃の主催者が海外にいる可能性があると報告した。



<https://twitter.com/shift47ym/status/1788346959113375969?s=09>

### ⑨ミアシャイマーの熱弁(2024年5月9日)

シカゴ大学ジョン・ミアシャイマー教授：事実として、現在ロシア人はウクライナ人に対して決定的な優位性を持っている。そして時間が経つにつれて、この利点は減少するのではなく増加します。このバランスを正すために西側にできることは何もない。ウクライナ人は運命にある。

私たちの主な主張は、私たちは外交に参加し、ウクライナ人にロシア人との外交に参加させ、この紛争を解決し、合意を形成するよう努力しなければならないということです。さて問題は、私が今述べた

この和解をどのように実行するかということです。

これを実現する方法は中立のウクライナを創設することだ。中立ウクライナとは、第一に、西側諸国と戦略的関係を持たないウクライナである。そして第二に、ロシアにとって深刻な脅威ではない。これは実際的な意味で何を意味するのでしょうか？まず第一に、これは NATO がウクライナに進出しないことを意味する。不可能だよ。第二に、それはあなたがウクライナへの支援をやめなければならないことを意味します。

真に中立なウクライナを作るには、ウクライナと米国間の戦略的結びつきを断ち切らなければなりません。それが、私たちが現在陥っているこの混乱から抜け出す唯一の方法です。

<https://twitter.com/i/status/1786358727475638740>



<https://twitter.com/shift47ym/status/1786358727475638740?s=09>

### ⑩ NATO 事務総長ストルテンベルグの白状(2024年5月9日)

<https://twitter.com/i/status/1625728947031007240>

ストルテンブルク NATO 事務総長「2014 年以降、ウクライナ軍を強化してきました。戦争が始まったのは2022年2月ではありません、2014年です」

<https://twitter.com/i/status/1625728947031007240>



<https://twitter.com/ShortShort News/status/1625728947031007240?s=09>